

平成 28 年 1 月 28 日

喜多方市議会議長 渡 部 孝 雄 殿

提出者 後 藤 誠 司

賛成者 江 花 圭 司

〃 上 野 利 一 郎

〃 菊 地 と も 子

〃 長 澤 勝 幸

〃 五十嵐 吉 也

〃 佐 藤 忠 孝

議会案第 13 号 国民健康保険への国庫負担引き上げを求める  
意見書

上記の議案を別紙のとおり、会議規則第 14 条第 1 項の規定により提出します。

## 国民健康保険への国庫負担引き上げを求める意見書

国民健康保険税が「高くて払いきれない」という住民が増え続け「滞納者」が急増し、国保財政を悪化させている。

本市国保会計に占める国庫負担金の割合は、1983年には50%を超えていたが、その後徐々に減らされ、2015年度決算においては20%台と半分以下になっている。高い国保税の根本原因には、この国庫負担の大幅削減がある。

国民健康保険法第4条は「国の義務」として「国は、国民健康保険事業の運営が健全に行われるようつとめなければならない」と規定している。

この趣旨に照らしても、全国的に苦しい財政運営を余儀なくされている国民健康保険への国庫負担を引き上げ、本来の社会保障制度としての役割を果たせるようにすべきである。

よって、本市議会は、国及び政府関係機関に対し、下記事項について強く要望する。

### 記

国民健康保険への国庫負担金の大幅な引き上げを直ちに行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年12月8日

喜多方市議会議長 渡部 孝雄

### 【意見書提出先】

衆議院議長	大島	理森	殿
参議院議長	伊達	忠一	殿
内閣総理大臣	安倍	晋三	殿
財務大臣	麻生	太郎	殿
総務大臣	高市	早苗	殿
厚生労働大臣	塩崎	恭久	殿